

みのりも 6/15

No. 746 JUN. 2003

自然環境講演会

「いのちの森づくり」

—美濃加茂から世界へ—

内容

近年、多くの生き物を育む「里山」の大切さが見直され、その身近な自然を守るための取り組みが全国各地で盛んに行われています。

宮脇先生は、以前からこうした自然環境の重要性を提唱し、世界でも地球の肺といわれるアマゾンや東南アジアの熱帯雨林の再生、万里の長城で14万本の植樹など、今までに1,200カ所以上の植樹を指導されてきました。

こうした経験をもとに「いのちの森づくり」をテーマにご講演されます。

とき

7月12日(土) 午後1時～2時

ところ 中央公民館

講師 横浜国立大学 名誉教授

宮脇 昭さん

定員 200人 ※申込みは不要です。

入場料 無料

宮脇先生による研修会が前日にも開催されます。一般参加もできますので、お気軽にご来場ください。

◇とき 7月11日(金) 午後1時30分～午後3時

◇ところ 文化会館

◇演題 未来を目指した市民生活と緑環境

◇定員 300人 ※申込みは不要です。

◇入場料 無料



宮脇 昭 プロフィール

岡山県生まれ。西ドイツ植生図研究所研究員、横浜国立大学教授、国際生態学学長などを経て現在、同大学名誉教授。(財)国際生態学センター研究所長、長野県自然保護研究所長。専門は植物生態学。主な著書として「鎮守の森」「森はいのち」などを出されており、特に自然環境・植物生態学について活躍されています。